

新型コロナウイルス 感染症対策 ハンドブック

Ver.4 発行 2021年4月25日

公立大学法人 神戸市外国語大学

発行：2020年9月17日

改訂：2021年4月25日



はじめに（学生の皆様へ）

新型コロナウイルス感染症によるパンデミックが発生してから、1年余りの時間が経過しました。世界中の様々な場で、この感染症との戦いが行われていますが、パンデミックの収束がなかなか見込めない状況にあります。依然として、私たちは日常的に新型コロナウイルス感染症の流行を意識しながら、大学生活を送らなければなりません。

この1年あまりの期間での様々な研究や調査を通じて、昨年春には全く未知であったウイルスの性質や感染リスクの高い場面が、少しずつではありますが、分かってきつつあります。「3つの密」を避けるという標語に象徴されているように、換気の悪い場所や飲食の場、スポーツやカラオケといった大声を出す場面は、感染リスクが高いとされています。また、日本でもワクチン接種がスタートし、パンデミックの収束に向けての歩みは着実に進んでいます。

しかし、決して油断することはできません。実際、多くの国民が「ステイホーム」を実践すれば流行はある程度収まりますが、流行が収まったとって多くの人々が街に繰り出し活動が活発になると再び感染が拡大するという波を繰り返しています。加えて、ウイルスの様々な形での変異が、感染症の流行状況や重症化リスクに大きな影響を与えています。変異株の性質については未知の部分が多いため、決して警戒感を緩めることができない状況です。

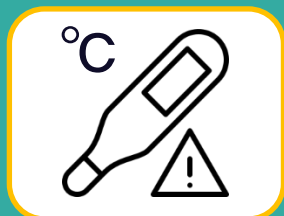
こうした状況下では、皆さんお一人お一人が、いわゆる「新しい生活様式」を実践して大学生活を送ることが肝要となります。本ハンドブックは、そうした生活様式の実践に少しでも役立つようにとの願いから作成したものです。「新しい生活様式」に注意しながら生活する必要性は、当分の間続くと思われ、折に触れて、本ハンドブックをご参照下されば幸いです。

2021年4月

学長 田中 悟

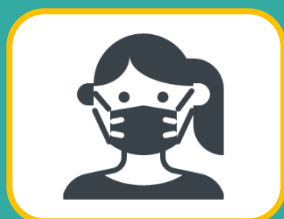


1. 日常的な感染予防対策



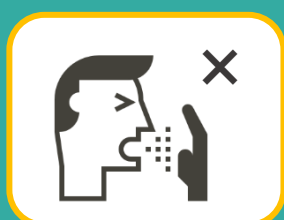
検温・健康管理

- ・ 毎日、体温測定をしましょう。
- ・ 発熱・風邪症状がある場合は、登校せず、自宅待機してください。
- ・ 症状がある家族とは、できる限り部屋を分けましょう。



マスクの着用

- ・ マスクを着用しましょう。
- ・ ただし、熱中症には気をつけましょう。換気されている空間で人との距離が十分に保てる場合は、マスクを外す時間を確保しましょう。



咳エチケット

- ・ マスクがないときはハンカチ、ティッシュや洋服の袖で口や鼻を覆いましょう。
- ・ 咳やくしゃみの飛沫は 1.5m～2m の距離まで届きます。



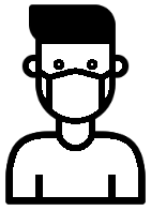
手洗い・消毒

- ・ 登下校時、帰宅時に手洗い・顔洗いをしましょう。
- ・ 共用物を触る前・触った後に消毒・手洗いをしましょう。



2. シーンごとの感染予防対策

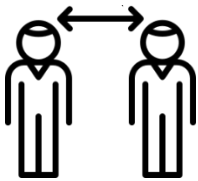
(1) 通学時



マスクを着用しましょう

飛沫感染防止のため、マスクの着用を原則とします。

マスクを着用できない場合は、フェイスシールドを着用しましょう。



人との会話は極力控え、可能な限り距離を保ちましょう

飛沫感染防止のため、大声で話すことは控えましょう。



可能な限り混雑時間帯を避けましょう

必要以上に長く大学内に滞在せず、できるだけ混雑を避けて帰宅するようにしましょう。



つり革や手すりに触れた手で、目・鼻・口を触らないようにしましょう

ウイルスがついた手で触ると、粘膜から感染することがあります。

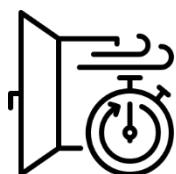


(2) 教室利用時



教室の入室時・退室時に消毒をしましょう

共有物を触る前・触った後も消毒をしましょう。



定期的に換気をしましょう

30分に一度、5分程度窓を全開にし、換気を行いましょう。



マスクを着用しましょう

飛沫感染防止のため、マスクの着用を原則とします。

マスクを着用できない場合は、フェイスシールドを着用しましょう。



パーテーション・フェイスシールドを
配布しています

学舎・第2学舎1階に置いておりますので、ご自由に利用してください。



(3) 部室利用時



部室は、常に清潔にしましょう



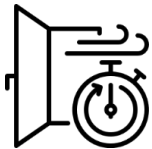
少人数・短時間の利用を厳守しましょう

部室の利用は最低限にとどめてください。



3つの「密」を避けましょう

密閉・密集・密接の3条件が重ならないよう、意識して
過ごしてください。



定期的に換気をしましょう

30分に一度、5分程度窓を全開にし、換気を行いましょう。



マスクを着用しましょう

飛沫感染防止のため、マスクの着用を原則とします。

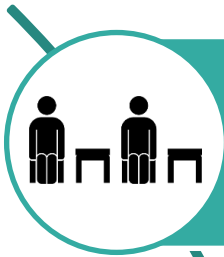
マスクを着用できない場合は、フェイスシールドを着用しましょう。

課外活動の実施にあたって

- ▶ 課外活動の実施は許可制を導入しています。課外活動の再開を希望する団体は、「課外活動における遵守事項」を必ず確認のうえ、「活動許可申請書」を提出してください。
- ▶ なお、活動にあたっては毎日検温し、健康行動記録をつけることを義務付けています。

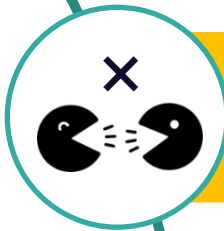


(4) 食堂利用時



距離を保って食事をとりましょう

- ・椅子は移動させないでください。
- ・荷物を置いての席取りはご遠慮ください。



会話は控えましょう

飛沫感染防止のため、静かに食べましょう。



食事中以外はマスクを着用しましょう

会話のときは、マスクの着用を徹底しましょう。



短時間での利用にご協力ください

30分以内を目安にご利用ください。



昼食場所の分散にご協力ください

大ホール・中庭を開放しています。また、弁当・パンを販売していますので、学生食堂以外の場所もご利用ください。



手洗い・手指の消毒をしましょう

- ・食事の前後は、手を清潔に保ちましょう。
- ・可能な限り、支払いはミールカード、電子マネーをご利用ください。



3. 連絡先

学内において体調不良になったとき	保健室 ※ 保健室へ行く前に必ず電話連絡してください。（緊急時を除く） 電話：078-794-8136
PCR 検査の受検が決定したとき／新型コロナウイルスに感染したとき／濃厚接触者に特定されたとき	経営企画グループ総務人事班 電話：078-794-8121 メール：soumu@office.kobe-cufs.ac.jp
新型コロナウイルス感染症が疑われる症状が出たとき (学外窓口)	発熱等があれば、まずはかかりつけ医等地域の身近な医療機関に、かかりつけ医などが無く、相談先に迷う場合は、発熱等受診・相談センター等に電話で相談してください。 ■ 神戸市新型コロナウイルス専用健康相談窓口 （神戸市在住の方） 電話：078-322-6250 ■ 兵庫県新型コロナ健康相談コールセンター （兵庫県在住の方） 電話：078-362-9980 ■ 市外在住者の相談窓口 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19-kikokusyasessyokusya.html
追跡アプリ	COCOA や兵庫県新型コロナ追跡システム等の接触確認アプリ等に登録すると、陽性者との接触があった場合や、クラスターが発生した際に通知を受け取ることができます。 ■ 新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html ■ 兵庫県新型コロナ追跡システム https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk39/covid19_chase.html

大学における主な相談窓口

	担当	電話	メール
【総合窓口】	総務人事班	078-794-8121	soumu@office.kobe-cufs.ac.jp
学部授業	教務入試班	078-794-8133	kyomu@office.kobe-cufs.ac.jp
学生支援・給付金	学生支援班	078-794-8131	gakusei@office.kobe-cufs.ac.jp
保健室	保健室	078-794-8136	healthcare@office.kobe-cufs.ac.jp
メンタルヘルス	学生相談室	078-794-8135	counseling@office.kobe-cufs.ac.jp
大学院	研究所班	078-794-8238	grad_kcufs@office.kobe-cufs.ac.jp
留学	国際交流班	078-794-8171	international-office@office.kobe-cufs.ac.jp
図書館	学術情報班	078-794-8151	lib-staff @office.kobe-cufs.ac.jp

